MITSUBISHI 取扱説明書

三菱電撃殺虫器（屋外用）

型　名
WU332

このたびは、電撃殺虫器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
・素人工事は法律で禁じられております。

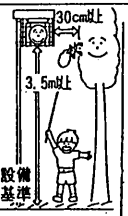
安全のため必ずお守りください

【本体表示ラベル・取扱説明書には、人身事故や物的損害を未然に防ぎ、商品を安全にお使いいただくために、重要な内容を記載しています】

工事店様へ　施工上のご注意　【工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください】

⚠警告　【誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などに結び付く可能性のあるものを示しています】

■地上・床面上から３．５m以上の高さに取り付けてください。
また、樹木・工作物から３０cm 以上離してください。
取り付けが近すぎると、感電・他の物の変質・変色・火災の原因となります。
〔電気設備技術基準による〕



電気設備技術基準

■電源線接続の際は確実に行ってください。
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱・火災の原因となります。

電源線接続

■アース工事（第三種接地工事）は電気設備技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

アース工事

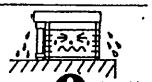
■容易に開閉できる場所に必ず専用の開閉器を設けてください。
〔電気設備技術基準による〕

電気設備技術基準

■器具の取り付けは、強風に耐える地盤のしっかりした場所に、「器具の取り付けかた」に従って行ってください。
取り付けに不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

取り付け

■決められた取り付けかた以外は、絶対に取り付けしないでください。吊り下げたり、床や台の上に置くなど、指定以外の取り付けを行いますと、落下・感電・火災の原因となります。



方向性

■器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。

改造

■爆発物・揮発性引火物のある場所には、取り付けしないでください。爆発・火災の原因となります。

引火物

■腐食性ガス雰囲気のある場所には、取り付けしないでください。変質・変色・絶縁不良・落下の原因となります。

腐食性ガス

■振動の激しい場所には取り付けしないでください。落下の原因となります。

振動

⚠注意　【誤った取り扱いをしたときに、障害 または家屋・家財などの損害に結び付く可能性のあるものを示しています】

■この器具は周囲温度５℃～３５℃の範囲で使用するように設計されています。
この範囲でご使用してください。

温度

■器具の定格電圧は、機種によって100V±6%と200V±6%があります。電源電圧は器具を取り付ける前に確認してください。間違って使用しますと、ランプ・安定器等の寿命が短くなったり、火災の原因となります。

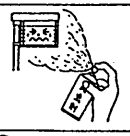
確認 100V 200V

定格電圧以外

お客様へ　使用上のご注意　【いつでもご覧になれるところに、大切に保管してください】

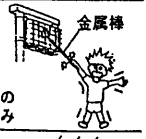
⚠警告　【誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などに結び付く可能性のあるものを示しています】

■殺虫剤・スプレー等の引火物の噴霧はおやめください。爆発・火災の原因となります。



引火物

■金属棒等で電撃格子に絶対にさわらないでください。また、器具のすきま・穴に金属物等を差し込まないでください。
感電・火災・故障の原因となります。



金属物の差し込み

■ランプや器具を布・紙等の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけないでください。火災の原因となります。

可燃物

■捕虫リボン等を電撃殺虫器といっしょに使用しないでください。捕虫リボン等が器具に張り付きますと火災の原因となります。

捕虫リボン

■器具に飛びついたり揺らしたりしないでください。
落下して、ケガの原因となります。

振動

■雷が近づいているときは、専用開閉器を切ってください。故障の原因となります。

電源を切って

■ランプ・グローランプ・ヒューズ等の交換やお手入れの際は、スイッチを切ってから行ってください。
感電の原因となります。

電源を切って

■ランプ交換の際は、本体表示および取扱説明書通りの器具に合った良品のランプをご使用ください。
器具に合わないランプを使用しますと、過熱により器具の変色・変形・火災の原因となります。

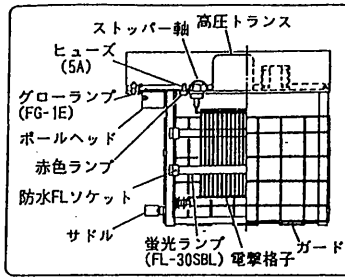
専用ランプ

【シンボルマークのご説明】

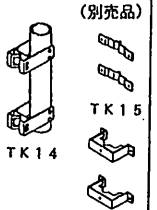
必ず行う事項　必ず電源を切る　必ずアース線の接続を行う　一般的な禁止事項　分解禁止　発火注意　一般的な注意事項

E766Z262H20

各部のなまえ



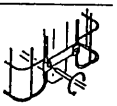
【取り付け金具】（別売品）



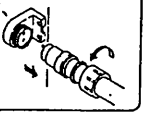
器具の取り扱いかた

①専用開閉器を入(ON)にしてください。赤色ランプとＢＬランプが点灯し、電撃格子に高電圧が流れます。

②ランプ交換や保守点検の際は、ガードを開いてから行ってください。ガードを取り付けている４個のねじの内、片側の上・下２個のねじをはずしますと、ガードが開きます。



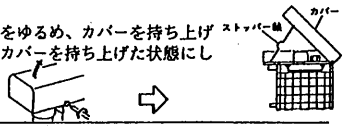
③ランプ交換は、左右のキャップを左に回して、ソケットからはずしてください。取り付けの際は、新しいランプの左右にキャップ・リング・防水ゴムの順に入れてから、はずしたときの逆の順に取り付けてください。



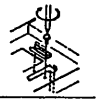
器具の取り付けかた

【 結線のしかた 】

①カバー開閉用ねじをゆるめ、カバーを持ち上げストッパー軸で、カバーを持ち上げた状態にしてください。



②電源コードを電線押えで固定し、電源コードと器具内の電源線を、絶縁被覆付接続子等で接続してください。



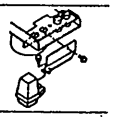
③アース端子に、アース線を必ず接続してください。

④結線が終わりましたら、カバーを元の通りに閉じ、ねじで確実に締め付けてください。ねじがゆるいと、風で開くことがあります。

【 点滅器の取り付けかた 】

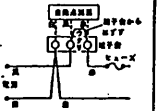
①点滅器をご使用の場合は、100V用または200V用の、専用点滅器が必要になります。

②点滅器を図のように、点滅器取付板に取り付け本体に取り付けてください。



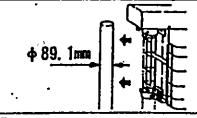
③点滅器取付端子台のワタリ線を、必ずはずしてください。

④点滅器の白・黒・赤の線と、電源ラインの白・黒・赤の線が同じ線になるように結線をしてください。



【 ポールヘッドに取り付けの場合 】

①本体をそのままポールに取り付け、ボルトを締めて固定してください。

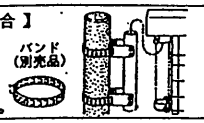


【 コンクリート柱側に取り付けの場合 】

①『TK14』をバンドで、コンクリート柱に取り付けてください。

バンド（別売品）

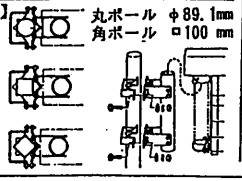
②本体を『TK14』に取り付け、ボルトを締めて固定してください。



【 丸・角ポール側に取り付けの場合 】

①『TK14』の角穴に『TK15』を差し込んでから、ポールを『TK14・15』と『TK16』ではさみ、付属品のボルト・ナットで固定してください。

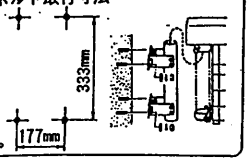
②本体を『TK14』に取り付け、ボルトを締めて固定してください。



【 壁に取り付けの場合 】

①『TK14』の角穴に『TK15』を差し込んでから、壁に取り付けられたボルトに『TK14・15』を、ナット類で固定してください。

②本体を『TK14』に取り付け、ボルトを締めて固定してください。



お手入れのしかた　【お手入れの際は、必ず電源を切ってください】

■電撃格子に虫が付着すると殺虫能力が低下します。清掃してください。電撃格子は乾いた布でふいてください。金属部分をクレンザー・たわし・金属ブラシ等で磨かないでください。傷・腐食の原因となります。

金属部分

■ガソリン・ベンジン・シンナー等の薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変形の原因となります。

薬品等

■ソケットの樹脂部には、水・洗剤・薬品等は使用しないでください。部品の劣化や感電の原因となります。

ソケット

■ランプを清掃する際は、ランプを器具から取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
※ランプはガラス製品ですから、物にあてたり落としたりしないよう、特に気をつけてください。

ランプ清掃

■器具のよごれは乾いたやわらかい布、またはぬるま湯・中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってふいてください。

器具清掃

■器具の水洗いはおやめください。
感電・故障の原因となります。

水洗い

修理のお願い

■定期的に工事店等の専門家による、点検を実施してください。使用条件・環境により異なりますが、この器具の平均的な寿命の目安は、１日10時間使用で約10年です。

■ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをただちにやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。

連絡先　三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247 神奈川県鎌倉市大船5-1-1　☎(0467)41-2728